

事務事業名	八田農畜産物処理加工施設運営管理事業		所属部局	農林商工部	単位番号	6002				
	□ 実施計画事業		所属課室	農業振興課	課長名	築野 剛司				
			所属担当	農業振興担当	担当者名	西野 文人				
基本政策	基本計画	II にぎわいと活力あふれる都市づくり	予算科目	会計 01	名称 一般	款 06	項 01	目 02	細目 070	細々目 07
政策	07	農林水産業の振興	事業区分	<input type="checkbox"/> 国の制度による義務的事業 <input checked="" type="checkbox"/> 施設等維持管理事業 <input type="checkbox"/> 県の制度による義務的事業 <input type="checkbox"/> 補助金交付事業 <input type="checkbox"/> 市の制度による義務的事業 <input type="checkbox"/> その他の事業 <input type="checkbox"/> 義務化されている協議会等の負担金						
施策	13	農産物のブランド化と販路の拡大								
事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返 (開始年度 年度) 年度) <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 ( 年度) 年度)		法令根拠	南アルプス市八田農畜産物処理加工施設条例						
事務事業の概要	事業の内容・・・期間限定複数年度事業は次年度以降3年間の計画内容も記載 ・南アルプス市八田農畜産物加工施設の指定管理施設維持事業 ・NPO法人南アルプスファームフィールドトリップと3か年の基本協定を締結し、23年度より指定管理制度へ移行した。H23-H25 ・25年度に再募集を行ない、再び同法人との3年間の協定を締結した。 ・基本協定期間H26.4.1~H29.3.31			事業費の主な内訳 (26年度 決算見込) 項目(細節) 金額(千円) 項目(細節) 金額(千円) 修繕料 0 その他委託料 1,697 計 1,697						

1 現状把握(DO)

(1) 事務事業の目的と目標

① 活動	26年度活動内容 H26.4.1~H29.3.31まで新たに指定管理者と協定を結ぶ提案事業の確認、指定管理者への指示・指導 27年度活動予定 利用状況の確認、指定管理者への指示・指導	⇒	⑤ 活動指標(事務事業の活動量を表す指標)数字は記入しない 名称 単位 ア 使用日数 日 イ ウ
② 対象(この事務事業は誰、何を対象にしているのか) * 人や自然資源等	利用者(団体)	⇒	⑥ 対象指標(対象の大きさを表す指標)数字は記入しない 名称 単位 ア 利用者数 人数 イ ウ
③ 意図(この事務事業により対象をどのような状態にしていけるのか、どのように変えるのか)	市場等へ出荷できない農産物の有効利用が可能になる加工したジャムや味噌を販売することによって、副収入が得られる	⇒	⑦ 成果指標(対象における意図の達成度を表す指標)数字は記入しない 名称 単位 ア 加工した農産物の数量 kg イ ジャムや味噌など卸額 千円 ウ
④ 上位目的(どのような結果に結び付けるのか)	農業経営の安定化、高収入が図れる生産を支える基盤の整備充実	⇒	⑧ 上位成果指標(結果の達成度を表す指標)数字は記入しない 名称 単位 ア 生産農業所得額(山梨県農林水産統計年報) 億円 イ

年間トータルコスト		単位	24年度 (決算・実績)	25年度 (決算・実績)	26年度 (決算見込・実績)	27年度 (予算・目標)	28年度 (計画・目標)	29年度 (計画・目標)	最終年度 (トータルコスト・目標)
事業費	財源内訳	千円							
	国庫支出金	千円							
	県支出金	千円							
	地方債	千円							
	その他一般財源	千円	1,849	1,484	1,697	1,856	1,846	1,846	
事業費計(A)		千円	1,849	1,484	1,697	1,856	1,846	1,846	0
人件費	正規職員従事人数	人	1	1	1	1	1		
	延べ業務時間	時間	30	30	30	30	30		
	人件費計(B)	千円	137	137	137	137	137	0	0
(A)+(B)		千円	1,986	1,621	1,834	1,993	1,983	1,846	0
活動指標	ア	日	300.0	300.0	300.0	300.0	300.0	300.0	
対象指標	ア	人数	1,500.0	1,500.0	1,500.0	1,500.0	1,500.0	1,500.0	
成果指標	ア	kg	20,000.0	20,000.0	20,000.0	20,000.0	20,000.0	20,000.0	
	ア	千円	26,000.0	26,000.0	26,000.0	26,000.0	260,000.0	260,000.0	
上位成果指標	ア	億円	52.0	52.0	52.0	52.0	52.0	52.0	

(3) この事務事業を取り巻く状況(対象者・社会状況等)の変化、市民意見等

① この事務事業はいつ頃どんな経緯で開始されたのか?	平成14年に旧八田村において農家の支援を図るため設置された
② 事務事業を取り巻く状況は開始時または5年前と比べてどう変化しているか? また、今後の予測は?	当初予定していた利用者が高齢化等に伴い利用率が低下してきたが、新たに市内のNPO法人が年間を通じて利用しており、利用率は高まっている。今後の利用率の向上は、指定管理団体の取り組み次第である。
③ 事務事業に対して関係者(市民、事業対象者、議会等)からどんな意見・要望が寄せられているか?	営業ロットが生産できる規模の加工施設が求められている。

(4) 改革改善の取り組み状況

① 改革改善の取り組み実施は?	<input checked="" type="checkbox"/> 取り組みしている ⇒【内容!】 <input type="checkbox"/> 取り組みしていない ⇒【理由!】
② これまでの改革改善の取り組み状況・経過(取り組みしていない場合はその理由)	平成19年度の指定管理者制度を活用して委託をしようとしたが、申込者が現れなかった。平成22年度に再度、指定管理者の募集を行った結果、3か年の期間で協定の締結ができた。
③ H 26年度に実施した改革改善の内容	3年間の協定の最初の年であった。運営が厳しいながらも節約工夫してもらい、独自のツーリズム事業を行った。

事務事業名	八田農畜産物処理加工施設運営管理事業	所属部	農林商工部	所属課	農業振興課
-------	--------------------	-----	-------	-----	-------

## 2 評価(Check1)担当者による事後評価(複数年度事業は途中評価)

目的 妥当性 評価	① 政策体系との整合性 この事務事業の目的は市の政策体系の施策に結びつき、貢献しているか？意図が上位目的に結びついているか？	<input type="checkbox"/> 結びついていない(見直し余地がある) ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている ⇒【理由↓】 地域資源を活用し加工した上での販売は、第六次産業として注目されており農業経営の安定化に結びつく。
	② 公共関与の妥当性 この事務事業を税金を投入して市が行わなければならないのか？ 民間やNPO、市民協働に移行することは可能か？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である ⇒【理由↓】 市が補助事業で建設した施設であり、市が条例及び基本協定に基づき指定管理施設とした施設であるので公共関与は当然である。 事務事業の全部もしくは一部を外部に移行することが可能である。 <input type="checkbox"/> 民間・NPO <input type="checkbox"/> 市民協働
	③ 維持・継続の妥当性 現状の対象と意図、成果から考えて、この事務事業を将来にわたり、維持・継続していくことは妥当か？目的や事業の必要性を見直す余地はあるか？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 適切である ⇒【理由↓】 市が補助事業で建設した施設であり、維持管理を継続するには妥当である。6次産業化法案が成立し、国において推進している。本施設は、加工にはなくてはならない施設と捉え維持継続していくには妥当と考える。
有効性 評価	④ 成果の向上余地 今後、工夫や努力をする事で、事務事業の目的に向けて現状よりも成果を向上させることはできるか？できない場合は何が原因でできないのか？	<input type="checkbox"/> かなり向上余地がある ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> ある程度向上余地がある ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input type="checkbox"/> 向上余地がない ⇒【理由↓】 本施設は加工する人があって初めて、機能を発揮する施設有、指定管理者によって多くの加工を考えている人に活用してもらってこそ成果がある。ひいては、利用状況において、ある程度の向上の余地があると考えられる。
	⑤ 類似事業との統合・連携の可能性 類似した目的を持つ事務事業が他にあるか？類似事務事業がある場合、その事務事業との統合や連携を図ることはできるか？	<input type="checkbox"/> 類似事務事業がある ⇒(類似する事務事業の名称を記入！) <input type="checkbox"/> 統合・連携ができる ⇒【理由と具体案↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input type="checkbox"/> 統合・連携ができない ⇒【理由↓】 <input checked="" type="checkbox"/> 類似事務事業がない
	⑥ 休止・廃止した時の影響及び休止・廃止の可能性 この事務事業を休止・廃止した場合影響はあるか？また成果から考えて、休止・廃止することはできるか？	<input type="checkbox"/> 影響なし <input checked="" type="checkbox"/> 影響あり ⇒【理由と影響の内容↓】 国の補助事業であり、補助金返還等影響が出てくる <input type="checkbox"/> 休止・廃止ができる <input checked="" type="checkbox"/> 休止・廃止できない ⇒【理由↓】 国庫補助事業を導入して市が建設した施設であり、原則として廃止、休止は認められていない。
効率性 評価	⑦ 事業費の削減余地 成果を下げずに事業費(コスト)を削減できないか？(仕様や工法の適正化、住民の協力など)	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由・具体案↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由↓】 電気量の高騰、消費税率のUPにより、26年度より新たに指定管理者と委託契約を行っていくため、事業費の削減は出来ない。
	⑧ 人件費の削減余地 成果を下げずに人件費を削減できないか？(事業のやり方の見直しによる業務時間の削減や臨時職員対応や外部委託による削減はできるか？)	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由・具体案↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由↓】 指定管理制度に移行したため削減が可能になる
公平性 評価	⑨ 受益機会・受益者負担の適正化余地 事務事業の内容が一部の受益者に偏っていないか？受益者負担を見直す必要はないか？公平公正か？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由・具体案↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である ⇒【理由↓】 基本協定並びに年度協定に基づき指定管理施設として維持管理しており、条例等に基づき貸し出しや徴収をしている。

## 3 評価(Check2)担当課管理者による評価結果と総括

(1) 1次評価者としての評価結果	(2) 1次評価の総括(事務事業を実施した結果を振り返り気づいたこと、課題、今後の方向性等について)
① 目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ② 有効性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ③ 効率性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ④ 公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	前年度の評価を元に本年度も指定管理者制度により委託対応を行った。直営にて運営するより、指定管理者制度において委託したほうが、受付事務また、ノウハウを知っている方の機械操作ができ経費削減に繋がっている。今一層より利用者が増えることを期待する。

## 4 今後の方向性(事務事業担当課案)(PLAN)

(1) 今後の事務事業の方向性(Check1の結果から定める)・・・複数選択可	(3) 改革・改善による方向性																					
<input type="checkbox"/> 廃止(目的妥当性①、②、③の結果) <input type="checkbox"/> 事業統合・連携(有効性⑤の結果) <input type="checkbox"/> 公平性改善(公平性⑨の結果) <input type="checkbox"/> 休止(目的妥当性①、②、③の結果) <input type="checkbox"/> 成果向上(有効性④の結果) <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持(全評価項目で適切) <input type="checkbox"/> 必要性検討(目的妥当性①、②、③の結果) <input type="checkbox"/> コスト削減(効率性⑦、⑧の結果) <input type="checkbox"/> 終了	<table border="1"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <th colspan="3">コスト水準</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> <tr> <th rowspan="3">成果水準</th> <th>向上</th> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input checked="" type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> </tr> </table> <p>※ 廃止・休止の場合は記入不要</p>			コスト水準			削減	維持	増加	成果水準	向上	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	維持	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	低下	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
				コスト水準																		
		削減	維持	増加																		
成果水準	向上	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>																		
	維持	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>																		
	低下	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>																		
(2) 改革改善案について コストを削減できるよう工夫するとともに、集客を増やす。																						
(4) 改革改善を実現する上で解決すべき課題とその解決策 ①太陽光発電等の再生可能エネルギーの活用 ②6次産業化推進事業を行い、農家の皆様により一層活用していただけるよう努力する。	(5) 事務事業優先度評価結果 平成26年度																					
	成果優先度評価結果 ⑤																					
	コスト削減優先度評価結果 ⑨																					